

ELASEED ELABASE

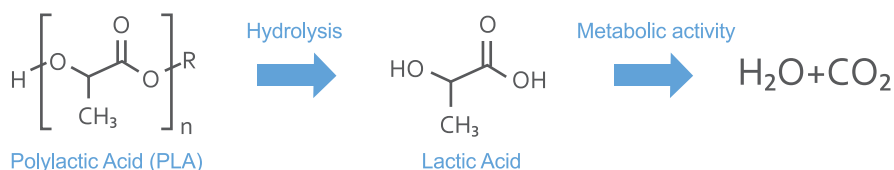
THE PUREST PDLLA
DERMAL FILLER, SKIN BOOSTER
COLLAGEN STIMULATOR



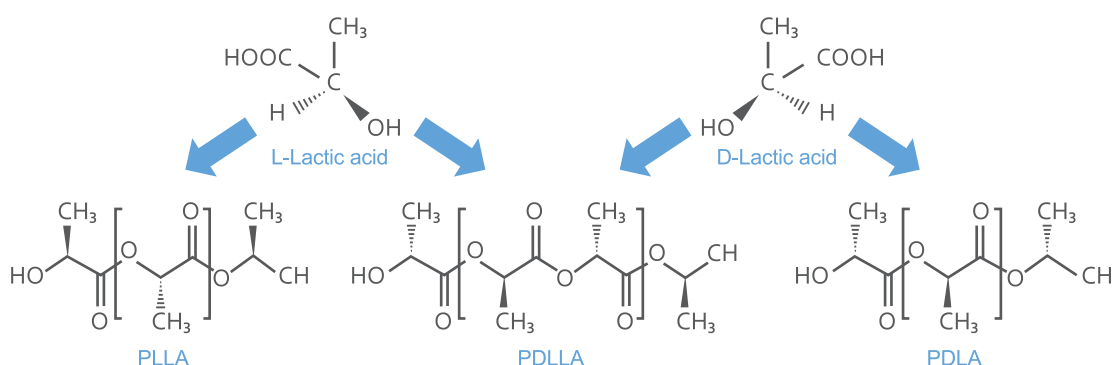
ARDERMA GLOBAL

What is the PDLLA?

[Biodegradation Mechanism]



乳酸の分子構造は、異なる二つの鏡像を持っています。このような鏡像を鏡像異性体または光学異性体と呼びます。これらの光学異性体を区別するために、一般的に光を偏光する方向に基づいてL（左旋性）またはD（右旋性）異性体と呼ばれます。



結晶構造がないため、PDLLAは化学的により反応性が高く、生分解性が高いです。

PLLAは生体吸収性と生体適合性を持ち、医療用インプラントや縫合糸など医療分野で活用されています。

一方、PDLLAは体内で比較的速く分解されます。これにより、長期間のインプラントには適していませんが、PDLLAは実際に今日最もよく研究されたバイオプラスチックの一つです。

その吸収挙動は、科学者たちが通常の生理的条件下でいつ分解するか予測できるほど研究されています。このような独特の特性により、PDLLAは多くの薬物放出メカニズムに理想的な材料となっています。

Features

安全性

- FDA認証成分
 - 全工程無菌環境で生産・製造
 - 均一なサイズの微細な球形粒子
- ==> 意図しない結節などの副作用を最小限に抑えます。

刺激剤

コラーゲン生成を促進し、ボリューム拡張、肌質及び弾力の改善につながります。

多用途

選択した製品と皮膚層、施術方法により、傷跡、しわ、毛穴、妊娠線などに使用できます。

便利性

簡単に迅速な希釈（乾燥懸濁液）及び便利な使用

最先端技術

組織工学用注射可能ポリマー加工技術の画期的な進展

CelSure Inc.は、生体適合性及び生分解性ポリマー材料を使用して、安全で効果的な生体刺激剤を製造するための新技術を適用しています。CelSure Inc.は、様々な粒子サイズ、形状、構造を生産できる先端製造技術を導入し、最適な製品を提供することができます。

構造

CelSureの技術を通じて作られた球体は、完全な球形の表面と内部に小さな目に見えない隙間と空間を持っています。粒子の均一な球形構造はコラーゲン合成を効率的に促進し、表面積を最適化して細胞活性化を増加させ、持続時間を適切に維持します。

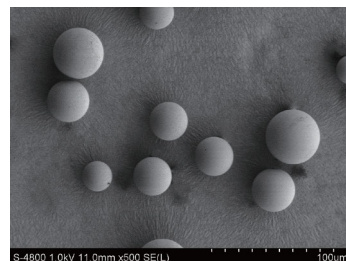
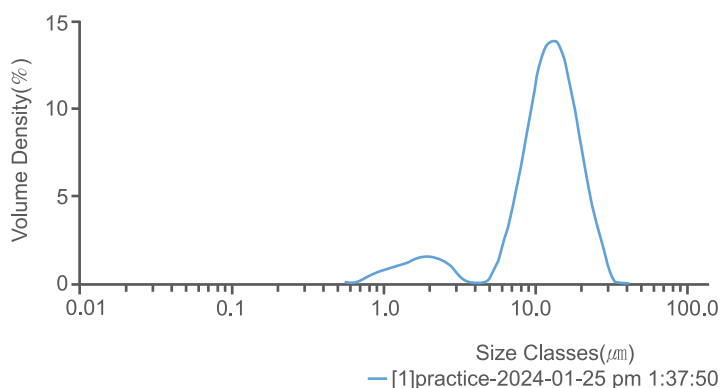
CelSureの技術で生産された微小球の表面とサイズの均質性は、炎症反応を最適化し、副作用のリスクを減らすことができます。

サイズ

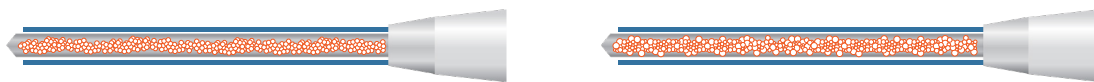
直径が10～20 μm のELASEED球体は、スキンプースターとして真皮層に適用するのに最も適しており、効果的です。均一で小さなサイズの球体で結節などの副作用の発生を最小限に抑えることができます。

直径20～40 μm のELABASEは、マクロファージの食作用を調整しながらコラーゲン生成を誘導する生体刺激剤として機能します。また、深い真皮層（Deep dermal layer）及びSub-Q層に適切なボリュウム増加をもたらします。

Frequency(compatible)

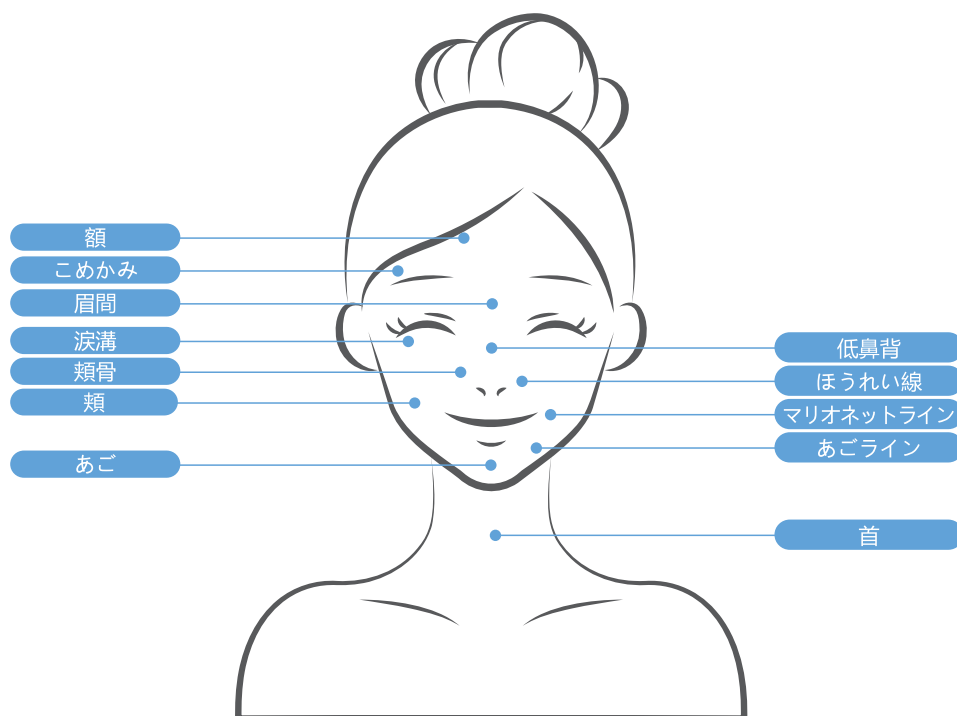


ELASEED ELABASE VS Others



Product	ELASEED	ELABASE	Others
粒子サイズ	10~20 μm	20~40 μm	10~60 μm
構造	均一な形状の球体		様々なサイズの球形または不規則な粒子
希釈時間	15分以内		30分以上
プロセス	患者と施術者にとって快適で便利 より小さく均一な球体を使用することで、より細い針やカニューレを選択でき、針詰まりの可能性が大幅に減少します。		相対的に難しい施術手順 粒子サイズが均一でないため、太い針を使用しないと詰まります。
特徴	結節などの副作用発生率が減少します。 施術後、真皮内部で球体がより均一に分布します。		注入中に詰まりがある場合、均一な分布を達成するのが難しくなり、副作用の可能性が高まります。

適用部位



最小希釈時間



ELASEEDおよびELABASEのPDLLAは生理食塩水に懸濁しやすいです。

手で振るだけで、15分以内に完全に希釈されます。

How to Use (Standard Procedure)

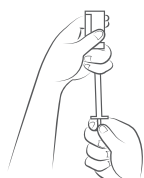
Standard Preparations	ELASEED (90 mg)	ELABASE (200 mg)
生理食塩水 (0.9%)	3.1 ~ 6 ml	5.3 ~ 8 ml
リドカイン (2%)	0.6 ~ 1.2 ml	1~1.6 ml
ニードルまたはカニューレ (希釈時)	18 G	18 G
ニードルまたはカニューレ (注入時)	30 G	27 G
シリンジ (希釈時)	3ml, 5ml または 10 ml	5ml または 10 ml
シリンジ (注入時)	1 ml または 3 ml	1 ml または 3 ml

01



施術を始める15~20分前に、施術に必要な製品を準備してください。
アルコール綿でバイアルキャップを消毒します。

02



18G針を10mlシリンジに取り付け、シリンジに生理食塩水とリドカインを注入します。

03



針をバイアルキャップに挿入し、生理食塩水溶液をバイアルの壁に沿って流れ落ちるように注入します。

針を抜く前にバイアルを直立させ、針先を通してバイアル内の加圧された空気を抜きます。

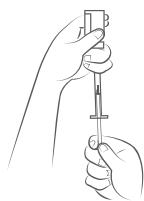
バイアル内部に若干の負圧が生じるようにさらに空気を抜いた後、針をバイアルから抜きます。

04



15分間懸濁するまで振ってください。

05



バイアルから抽出する量に加え、約1ml程度の空気をバイアルに注入し、シリンジで抽出する間に

バイアル内部に陽圧が生じるようにします。

18G針が装着された1mlまたは3mlシリンジに懸濁液を充填します。

06



ELASEEDを注入する際は30G針を使用します。

治療部位や目的に応じて、27G針や27Gカニューレを用いてELABASEを注入します。

包装単位および仕様



包装単位

- 1バイアル： ELASEED (90mg)、 ELABASE(200mg)
- 1ボックス： 10バイアル

仕様

- 製品名： ELASEED、 ELABASE
- モデル名： CEL-PD10D、 CEL-PD30SQ
- 分類： 移植片/補綴物 (B04230.02[4])
- 保管条件： 直射日光を避け、常温（1～30℃）で保管してください。

